

私の まわりの すばらしい人

18

2016年夏、ジャズドラマーを病が襲った。左脳出血。50歳を前に右半身不随の後遺症が残り、「仕事の復帰は難しい」と主治医。体はもちろんのこと、精神的にもふさぎ込んだ。

「大丈夫。リハビリを頑張れば変化の可能性はある」。旧知の医師の励ましに吹っ切れ、「リハビリを楽しむ」と奮起した。

半年後退院しスティックを握った。「痛みを耐え奏でる音楽はつらかった」。まひが残る右手は使わず、左手だけでドラムをたたいた。純粹に楽しかった。発症から約1年半後、ステージに立つと待ち

脳出血から復活したドラマー

森田 孝一郎さん(55)

「力の源」音楽これからも

わびた共演者が喜び気持ち良かった。

それから4年。昨年末にジャズ音楽祭に出演した。この日で引退と決め「左手一本に感謝の気持ちを込めた」。納得の演奏ができた。最後に気持ちが高ぶり右手も使っていた。カんで思うような音はやっぱり出なかったが、聴衆はその姿に歓喜した。「ま



両手でドラムをたたく森田孝一郎さん

|| 鹿児島市伊敷1丁目

だ終われない」。きついリハビリに耐え、5月に両手復帰ライブを開くまで回復した。「音楽は一番自分らしくいられる力の源。好きな音楽を仲間と楽しみたい」。目が輝いた。(浦牛原健)

【紹介者】

厚地秀人さん(71)
エネルギーシユな演奏で全国でも指折りのドラマーです。脳出血で倒れ、復帰は難しいと思っていました。が、生命力あふれる音楽家として再起しました。

編集局公式LINEにQRコードから友だち登録して、情報をお寄せください。



み
な
み
ネット
kagoshima
local
network
鹿児島
都市圏

身近なニュース、
催し物は報道部
までお知らせく
ださい

電話
099
813-5137
ファクス
099
813-5177

うぶ声
おくやみ
案内

鹿児島市役所に届け出た
で掲載希望の場合、次の要領
ご連絡ください。掲載無料。